

# こおろぎ

発行日 2008年 6月 1日 No.184  
発行元 株式会社  
オリジン・コーポレーション  
発行者 杉井保之  
〒426-0044 静岡県藤枝市大東町777-1  
TEL 054-636-4300 FAX 054-636-6187  
E-mail [origin@ck.tnc.ne.jp](mailto:origin@ck.tnc.ne.jp)  
URL <http://www.origin-co.com>

## 自力有限 他力無限

皆さんは、柳生家の家訓をご存知でしょうか？

小才は、縁に出合っ縁に気づかず。

中才は、縁に気づいて縁を生かさず。

大才は、袖すり合った縁をも生かす。

というものです。

きつと聞けば「ああ！」という方も多いと思いますが、私は30歳のときに「会魔」と言われた下村澄さんから、この家訓の書かれた一本の手ぬぐいをいただきました。

会社を始めたときに「お金・時間・人と上手に付き合えたら、人生が豊かになるよ」と教えていただいていたこともあって、下村澄さんから手ぬぐいをいただいたのをきっかけに「縁をつなぐ生き方をしよう」と心に決めました。

おかげで今年の「静岡はがき祭り」にも150名もの方が集まってくれ、とても温かな会になったと思っています。私が48歳で引退しても生活が出来ているのも、この家訓のおかげだと思って、下村先生には心から感謝しています。

私の講演を聞いた方なら、私が「他力」の重要性を伝えていることを知っていると思いますが、実は本当に「他力」の大きさを知っている人は、極々稀だと思います。

パソコンを使わずに生活している人に、パソコンの便利さが本当には分からないのと同じで、他力を得たことがない人には、他力の大きさがどれほど大きいものかは分からないと思うのです。だから「自分の力で頑張れば何とか出来るだろう」と考え、結局、自分の力で手に入る人生しか生きられないのです。

でも一度考えてみてください。父の借金を抱えて、何の資産も持たない私が、どうして20年間で何億もの借金を返済し、48歳で引退することが出来たのでしょうか？ 人の何倍も働いたからでしょうか？ 決してそんなことはありません。私はその間に大学に通い、トライアスロンや100kmマラソンをし、通算で60回以上も海外旅行に行っているのです。

私がこうした人生を送れているのは、多くの方に支えてもらい、多くの方の力をお借りしているからです。

例えば、私が高収入の医者や弁護士であっても、自分の働きだけで生活していたら、自分が海外に行っている間は収入を得ることは出来ません。もし収入を増やそうと思ったら、自分の時間を削って労働時間を増やさなくてはならないでしょう。ところが私の場合は、私が海外に行っている間も誰かが私のCDや本を紹介し、どなたかが買ってくださっています。私を信頼している誰かから講演や執筆の依頼が届いているのです。

私が最近、時間やお金の勉強会に力を入れているのは、こうしたことを知らないと、働いても、働いても生活に追われ、大切な人と過ごす大事な時間さえ持てない人が増えて、世の中が殺伐としてくるからです。

先日、静岡大学の卒業式に学生後援会の会長として出席させていただいた際に、「皆さんが社会に出て成功するための方法をお教えします。それは皆さんの卒業を支えてくれた人を私の話の間だけで良いので、一人、一人、思い出してみてください。卒業論文にも先生や先行研究して下さった方達への謝辞を載せたと思いますが、大学ではそうしたことの重要性を教えてくれているのです。お父さん。お母さん。おじいさん。おばあさん。学校や塾の先生。近所のオバサン。そうした方々に、是非、『おかげさまで卒業できましたと』連絡してあげてください」と祝辞を述べさせていただきました。

他力の集まる人になってほしいと願っています。

## 出来た自分を認める

今年、大学を卒業して銀行に就職した青年が、社会人になるにあたって「一日に三枚のハガキを書く」ことを決心したそうです。

彼は学生時代からハガキを書いていたので、「一日三枚なら書けるだろう」と思ったのですが、実際に「一日に三枚」書き始めると、書くのが苦しくなり、「一日三枚」から「一日一枚」に目標を下げることにしたと話してくれました。

物事を身につけるには、「苦しくないギリギリのペースを守って繰り返す」というのが私のやり方なので、彼のこの判断は適切だと思いましたが、これから銀行という厳しい社会で生きていく彼にはあえて次のアドバイスをしておきました。

君が「三枚書くのが苦しい」と感じたのは、自分が決めた通りにやり遂げたいと思っているからではないだろうか？ もし「どうでもいい」と本気で思っていたら苦しくも何ともないと思うよ。

ハガキの枚数を減らすことは構わないが、これから銀行という世界で「成功したい」と思ったら、与えられた目標以上を達成していなくてはならないだろう。そのときも苦しくなったら目標を下げるのかい？

人生を切り拓くということは、切り立った壁と向かい合い、その壁をよじ登っていくようなものなのだ。いつでも登れる壁を毎日登る人もいるが、それでおもしろいだろうか？ 苦しくはないし、生活することも出来るだろうが、そこから見える景色はずっと変わらない。ずっと同じ景色を見続ける人生なんだ。

私なら枚数を減らす前に、どうしたら三枚書くことを楽しめるか工夫してみると思うよ。あのイチロー選手でも10回打席に立ってヒットを打つのは3回くらいのもものなのだ。新人の君が、出来ない自分を見て肩を落とす必要はないと思うよ。高いレベルに挑戦していれば当然のことなのだ。それよりも目標を達成した日の自分を祝福するべきではないだろうか？

多くの人は、出来ない自分を見るのが嫌で挑戦しなくなっていく。そしてついには本当に出来なくなっていってしまうのだ。目標を下げる前に、達成したことを楽しむ習慣をつけてはどうだろうか？

### 今月の活動情報 活動を早く知りたい方は、ホームページで

- 6/4(水)「素敵な子供を育てるために」(北海道中標津青年会議所)
- 6/5(木)東京建設的な生き方を学ぶ会 (田町・コネクト)
- 6/6(金)横浜建設的な生き方を学ぶ会 (横浜地域職業訓練センター)
- 6/6(金)「幸せに生きる秘訣」 (株式会社ファミリーホール)
- 6/7~8 静岡経営塾 (オリジン)
- 6/9(月)道徳授業 (榛原郡吉田町立吉田中学校)
- 6/9(月)南アルプス建設的な生き方を学ぶ会
- 6/10(火)「リーダーの役割」 (日本情報技術取引所)
- 6/10(火)山中湖建設的な生き方を学ぶ会 (安心サービス)
- 6/12(木)沼津建設的な生き方を学ぶ会 (沼津市原地区センター)
- 6/12(木)沼津経営塾 (沼津市民文化センター)
- 6/13(金)社員研修 (株式会社アーティスティックス)
- 6/14(土)「素敵な子どもを育てるために」 (浜松市立鴨江小学校)
- 6/14(土)島田建設的な生き方を学ぶ会 (オリジン)
- 6/14(土)「時間の使い方」「お金について」 (オリジン)
- 6/16(月)「成功する人 成功しない人」 (西部農林事務所)
- 6/17(火)「素敵な子どもを育てるために」 (菊川市立加茂小学校)
- 6/17(火)浜松建設的な生き方を学ぶ会 (京丸園)
- 6/23(月)「人材育成について」 (滋賀県自動車整備振興会)
- 6/23(月)「建設的な生き方」 (福ふくゼミナール)
- 6/24(火)「経営者が元気になる話」 (びわこ湖南倫理法人会)